

要請番号 (JL02423A06)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ラオス	C103 野菜栽培	20～45 歳のみ	個別	新規	2年	・ 2023/4 ・ 2024/1 ・ 2024/2 ・ 2024/3

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

農林省

2) 配属機関名 (日本語)

シェンクワン県農林局農業課

3) 任地 (シェンクワン県ベック郡) JICA事務所の所在地 (首都ビエンチャン)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (飛行機 で 約 1.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先であるシェンクワン県農林局は農業振興、検疫、栽培指導等、県の農業事業全般を取り仕切る行政機関である。県内7郡を管轄し、各郡には郡事務所が配置されている。局には農業課を含む9つの課と4つの傘下のセンターがある。農業課の職員は15名で、技術管理ユニット、総務計画課、植物保全検疫課等で構成されている。1990年代に2名の協力隊員受入の実績がある。シェンクワン県では香川県とのJICA連携プログラムが開始されており当農林局もプログラム・パートナーの一つである。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

シェンクワン県は高原(標高1,000m前後)に位置し、年間を通じた温帯野菜の生産に適した地域であり、他の地域と比較して優位な気候条件を有しているものの、有機農産物(主に野菜)の生産技術に関しては依然として伝統農法に依存している。中心地であるベック郡には有機農業組合(組合員165戸)が存在するが、市場ニーズに応じた生産計画づくりの経験はなく、個々の生産農家がある有機農業マーケット(県内に一か所)や一般市場において有機農産物の販売を行っているのみである。2017年から2022年まで実施された技術協力プロジェクト「クリーン農業開発プロジェクト」のあとを受けて、現場レベルにおいて支援を行うことによって効果発現が期待できることから本要請に至った。同県では上述の香川県との取り組みも開始されているため、同プログラムとの連携も期待される。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

配属先及び郡職員(ベック郡を中心)と協力しながら現状を調査・把握したうえで以下の内実施可能な活動を支援する。

- 協力対象農家を選定し、当該農家の圃場にて生産技術改善のための試験栽培や展示圃場の実施を支援する。
- ビニールハウスの有効活用を支援する。同県の気候条件に適応したビニールハウスの有効活用を検証する。
- 市場ニーズに基づいた、生産計画づくりを支援する(注)。
- 上記1.2.において得られた技術・ノウハウを普及・定着させるため、農家との共同作業を通じ、農林局との橋渡しを担う。
- 有機農業技術・知識向上のための研修・勉強会を支援する。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

執務机、椅子、共用コンピューター

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:

- ・農業課職員15名及び郡事務所職員
 - ・農業課長 男性1名 50代 経験約30年
- カウンターパート候補
- ・男性 40代前半 経験19年
- 活動対象者:
- ・有機農業組合員約165戸(構成員の大半は女性)

5) 活動使用言語

ラオ語

6) 生活使用言語

ラオ語

7) 選考指定言語

英語(レベル:C)

【資格条件等】

[免許]: ()

[性別]: (女性) 備考: 組合員の大半が女性のため

[学歴]: (短大卒) 農学系 備考: 野菜栽培を指導するため

[経験]: (実務経験) 2年以上 備考: 同僚への指導をするため

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]: (熱帯モンスーン気候) 気温: (5~35℃位) [電気]: (安定)

[通信]: (インターネット可 電話可) [水道]: (安定)

【特記事項】

CP候補は日常会話以上の英語力があるため、活動は英語でも可能。ただしラオス語ができればなお良い。

(注)栽培している野菜はキャベツ・白菜・レタス・空心菜などの葉茎菜類、トマト・ナスなどの果菜類、にんじん・玉ねぎなど。